



旭日小綬章
【地方自治功労】
伊藤 彬 さん
(本通り・72歳)

平成11年から3期12年にわたり北上市長を務め、民間経験と行政への卓抜な識見で市勢の発展に尽力。民間方式の公会計を導入し、新たな行財政運営を展開しました。受章は「自分一人だけでできた仕事ではないので、自分ももらってよいのかと思う」と話していました。



旭日中綬章
【地方自治功労】
菊池 勲 さん
(和賀町後藤・74歳)

昭和46年から旧和賀町議会議員として5期。町議会議長などを歴任し、地域課題の解決に尽力しました。平成3年からは岩手県議会議員として5期努め、15年から17年までは県議会副議長として県政に力を注ぎました。受章は「照れくさいが、支えてくれた妻に感謝したい」と喜びを話していました。



瑞宝単光章
【消防功労】
飯盛 宏 さん
(上野町・82歳)

昭和30年に北上市消防団に入団し約37年にわたり、消火活動や団員育成などの団活動に尽力しました。入団して間もなく市内中心部で発生した合板工場の大火での消火活動が印象深いと話し、受章は「辞めてから時間がたっているのに、驚いた」と驚きながら話していました。



旭日小綬章
【産業振興功労】
中村 好雄 さん
(常盤台・71歳)

平成4年から4期12年にわたり北上市商工会議所副会頭、16年から同会議所会頭を務めています。21年に「地域経済活力創出プラン」を作成するなど、経済の活性化のために尽力しました。受章は「現職で頂いて驚いているが、光栄に感じています」と話していました。

春の叙勲・褒章



瑞宝単光章
【統計調査功労】
高橋 仁志 さん
(村崎野・73歳)

昭和41年から45年にわたり統計調査員として、国勢調査、工業統計など各種統計調査を行い、適切な調査の遂行に尽力しました。周りの人たちからねぎらいの声を掛けてくれたので、続けることができたと話し、受章は「頂くことなご考えたこともなかったもので、夢のような」と話していました。



瑞宝単光章
【社会福祉功労】
熊谷 徳雄 さん
(稲瀬町・79歳)

昭和49年から36年にわたり民生委員・児童委員として、生活困窮者の支援など地域福祉に尽力し、市・県の民生委員児童委員協議会長のほか、全国民生委員児童委員連合会副会長を務めました。受章は「頂くとは思わなかった支えてくれた妻のおかげです」と喜びを話していました。



藍綬褒章
【調停委員功績】
高橋 節子 さん
(和賀町岩崎・70歳)

平成元年から23年にわたり調停委員を務め、多くの民事調停、家事調停に尽力しました。前任者から難しい仕事だがいろいろ勉強になると勧められて、人生経験が豊富になると思い引き受けたと話し、受章は「私がいた方がいいのかという思いがあります」と話していました。



藍綬褒章
【統計調査功績】
小原 静夫 さん
(和賀町横川目・84歳)

昭和35年から52年にわたり統計調査員として、国勢調査や農林業センサスなど各種統計調査を行い、適切な調査の遂行に尽力しました。調査内容が不明確なときなど、何度か足を運び確認して、正確さを求めたと話し、受章は「協力してくれた人たちのおかげです」と感謝していました。

市の動き

小金井市と災害時相互応援に関する協定

小金井市と北上市との災害時相互応援に関する協定書の調印式は15日、小金井市役所で行われました。

協定は、災害対策基本法第67条第1項に基づき小金井市、北上市で災害が発生した場合、救援物資、資機材、被災者の一時収容施設などの提供、職員の派遣、ボランティアのあつせんなどで協力を行うなどの7種類の応援内容が規定されています。また、小金井市または北上市がほかの被災市などへの支援を実施している場合は、その支援に係る応援を両市の協議により支

援できるものとしています。昨年の東日本大震災が発生した際も、小金井市は北上市に救援物資を搬送するなどの支援を行っていましたが、今年2月から災害協定に向けた調整を行い、協定を締結したものです。



調印後、握手を交わす稲葉孝彦小金井市長(左側)と高橋市長(右側)

地域活性化を図る NPO法人を認証

黒岩地区で地域活性化などに取り組むあすの黒岩を築く会理事長 藤本忠則)の特定非営利活動(NPO)法人設立認証書交付式は9日、市役所本庁舎で行われました。

同法人は、黒岩まんなか広場や敷地内で地場産農産物を販売している産地直売所、地場産品による配食・食堂事業を行っているわくわく夢工房の管理運営を行います。藤本代表は「自分たちが中心となり、黒岩をよくするため、頑張っていきたい」と抱負を話していました。

■定点測定結果(毎週水曜日測定)

4月18日～5月16日(地上1mを測定)

(単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

本庁舎屋上	0.05～0.06
黒沢尻西小学校	0.06～0.07
黒岩小学校	0.07～0.07
飯豊学童保育所	0.05～0.06
豎川目運動場	0.03～0.03
江釣子小学校	0.05～0.05
北上総合運動公園	0.06～0.07

(国が示した学校などの望ましい数値: $1\text{mSv}/\text{年}$)

(県が除染の補助対象とした数値: $1\mu\text{Sv}/\text{時}$)

1mSv (ミリシーベルト) $=1000\mu\text{Sv}$ (マイクロシーベルト)

※測定結果の詳細は、市のホームページに掲載しています。今後も測定を継続し、傾向を確認していきます。

◎簡易放射線測定器を貸し出しています

▷貸出期間…1日(開庁日の午前9時～午後5時)

▷測定内容・範囲…空間放射線量率($\mu\text{Sv}/\text{時}$)・市内に限る

▷対象…市内に住所がある個人・団体

▷貸出料金…無料

▷申し込み…事前に電話で予約。申請用紙と身分証明書のコピーを生活環境課へ

生活環境課 内線 3422～3424

東日本大震災 支援情報

北上市沿岸地域被災者支援室

本庁舎5階第4会議室内

内線 3595・3596

【応急仮設住宅の供与期間が延長されます】

東日本大震災で建設した応急仮設住宅の供与期間は、原則として2年以内とされていましたが、災害公営住宅などの整備にお時間を要する状況などから、1年間延長されることとなりました。同様に民間賃貸住宅など(民間賃貸住宅、公営住宅、UR賃貸住宅、雇用促進住宅)を借り上げて供与している応急仮設住宅についても、2年間の供与期間が1年間延長されました。

【北上市被災者支援活動費補助金の利用団体の募集について】

市は、被災者支援・復興支援活動に取り組む市民団体などに対して補助金を交付し、その活動を支援します。募集する事業、団体、補助額など

市内の避難者状況

(5月11日現在)

田野畑村	宮古市	山田町	大槌町	釜石市
1世帯	9世帯	28世帯	80世帯	59世帯
4人	13人	57人	154人	140人
大船渡市	陸前高田市	宮城県	福島県	市内間
17世帯	35世帯	23世帯	20世帯	7世帯
36人	70人	55人	60人	19人

※市で把握している人数です。市内に避難している人で、まだ北上市に連絡していない人はご連絡ください。

は次のとおりです。
▼公募期間…6月15日(金)まで
▼募集する事業…被災者支援、復興支援につながる事業
▼応募可能団体…市民活動団体、地域コミュニティ団体
▼補助金額…上限20万円(1万円単位)
▼その他…応募いただいた事業は審査を行い決定します。
※募集する事業の説明会を6月1日(金)午後1時15分から本庁舎5階第1会議室で行います。